

第166回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成29年12月19日（火） 16時30分～17時35分

場 所 大学本部棟5階第1会議室（TV会場：医学部管理棟2階学長室）

出席者

（評議員） 島田学長、早川理事、堀理事、杉山理事、武田理事、岩崎副学長、
中尾医学域長、豊木工学域長、黒澤生命環境学域長、池田附属図書館長
廣瀬・松田・大木・熊田・竹内・風間 各教授

（列席者） 鮎川監事、八巻監事、白沢学長補佐、小林総務部長、溝部財務管理部長、
寅ヶ口施設・環境部長、宝示教学支援部長、山田研究推進部長、
美濃総合情報戦略部長、茅国際部長、山田医学域事務部長、
深澤特命課長、渡邊監査課長、石原総務課長、村田人事課長、
桐島財務管理課長、窪田教務課長、飯野学生支援課長、井部研究推進課長、
越石図書・情報課長、佐野教育学域支援課長、石原生命環境学域支援課長、
仲嶋工学域支援課長補佐、望月広報企画室長、植村総務課長補佐

議事要録確認

第165回教育研究評議会（29.11.14開催）議事要録を確認した。

報告事項

1 役員会の開催状況について

小林総務部長から、資料1により、第190回（29.11.28開催）役員会の開催状況について報告があった。

2 大学院総合研究部会議の開催状況について

小林総務部長から、資料2により、第39回（29.12.12開催）大学院総合研究部会議の開催状況について報告があった。

3 助教の採用報告について

小林総務部長から、資料3により報告があった。

- | | | |
|---------------|-------------|--------|
| ・平成29年12月1日採用 | 工学域物質科学系 | 特任助教1名 |
| ・平成29年12月1日採用 | 生命環境学域環境科学系 | 特任助教1名 |

4 学生の懲戒について

堀理事から、前期に行われた全学共通教育科目「教養教育科目（健康科学分野）」『医療の最先端』のレポート提出において不正行為を行った学生4名に対し、学則第40条に基づき訓告処分を行ったことについて報告があった。

5 学生の学籍異動について

堀理事から、資料4により、11月30日現在の学生の休・退学等の学籍異動の状況について報告があった。

6 平成 29 年度卒業（修了）予定者進路状況について

堀理事から、資料 5 により、12 月 1 日現在の状況について報告があり、各学域の就職担当教員は進路決定状況をキャリアセンターに報告するよう依頼があった。また、進路未定者についてはキャリアセンターに相談するよう併せて依頼があった。

7 平成 29 年度学内補正予算（一次）編成について

杉山理事から、資料 6 により、当初予算の医学部附属病院の収入増や教職員人件費の減額分等を財源として、人事院勧告に伴う人件費への対応や附属病院への追加配分等を行う学内補正予算（一次）を編成する旨報告があった。

8 卒業生・修了生に係る証明書有料化について

杉山理事から、資料 7 により、卒業生、修了生、退学者及び除籍者等に係る証明書を発行する場合は、平成 30 年 6 月 1 日から有料化する旨報告があった。

9 平成 28 事業年度財務報告について

杉山理事から、資料 8 により、平成 28 事業年度財務諸表に基づき、財務上の特徴を把握し、客観的な評価や今後の方向性の参考とするため財務指標を作成し、同種・同規模 25 大学及び全国立大学法人平均との比較検証を行った旨報告があった。

10 平成 29 年度予算の執行状況について

杉山理事から、資料 9 により、11 月 27 日現在の予算執行状況について報告があり、年度末に向け、計画的かつ早期の執行に努めてほしい旨依頼があった。

11 税額控除に係る証明書について

杉山理事から、資料 10 により、平成 29 年 11 月 30 日付け文部科学大臣から承認を受けた税控除制度について説明があった。また、本日、文部科学省から承認日を平成 30 年 1 月 1 日に変更する旨の連絡があったことについて報告があった。

12 平成 28 年度に係る業務の実績に関する評価結果について

早川理事から、資料 11 により、標記評価結果について 11 月 21 日付けで国立大学法人評価委員長から通知があり、4 項目中 3 項目が「順調に進んでいる」1 項目が「おおむね順調」との評価であった旨、併せて、今回、年度計画未達成事項として指摘を受けた人事関係の計画については、特に注視していく必要がある旨報告があった。

13 教員養成学部の改革に係る文部科学省との意見交換会について

早川理事から、資料 12 により、11 月 15 日に実施された「国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議」報告書に係る文部科学省との意見交換会の実施結果について報告があった。

14 マレーシアパハン大学（マレーシア）との大学間交流協定締結について

堀理事から、資料 13 により、共同研究と教員や学生の交流を通じたグローバル人材の育成等を進めるため、10 月 28 日付で交流協定を締結した旨報告があった。

15 マレーシア工科大学（マレーシア）との大学間交流協定締結について

堀理事から、資料 14 により、共同研究と教員や学生の交流を通じたグローバル人材の育成等を進めるため、11月8日付で交流協定を締結した旨報告があった。

審議事項

1 教員の採用（昇任）選考（案）について

小林総務部長及び廣瀬評議員から、資料 15 及び机上配付資料により、6名の教員に係る選考経緯等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

・平成 30 年 4 月 1 日昇任	教育学域教育学系	教授	1 名（公募）
・平成 30 年 4 月 1 日採用	教育学域教育学系	教授	1 名（公募）
・平成 30 年 4 月 1 日昇任	教育学域人間科学系	教授	1 名（公募）
・平成 30 年 4 月 1 日採用	教育学域教育学系	准教授	2 名（公募）
・平成 30 年 4 月 1 日採用	教育学域人間科学系	准教授	1 名（公募）

2 富士河口湖町との包括的連携協定の締結（案）について

早川理事から、資料 16 により、富士河口湖町が進める地域防災サポート事業及び教育ボランティアによる教育サポート事業への取り組みにおいて、同町と本学が持つ資源の活用や更なる連携を通じて永続的なパートナーシップを確立するため、連携協定を締結することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、同町の観光分野においても、今後、本学の生命環境学部観光政策科学特別コースと検討を行うことについて報告があった。

3 平成 30 年度山梨大学・読売新聞共催連続市民講座（案）について

学長から、資料 17 により、読売新聞社との共催による市民講座について、①平成 30 年度のテーマを「知る喜び ーひと・くらし・けんこうー」に設定したこと、②学長が推薦した講師 9 名に対し、各学域を通じて承諾を得ること、③後日、教学支援部教務課から担当講義日の調整や講演概要の作成依頼等の連絡をすることの説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 その他

(1) 医学部外国人留学生（大学院）の減少に伴う環境整備について

中尾医学域長から、外国人留学生（大学院）の受け入れについて、応募書類の様式、入試方法及び奨学金制度等について見直し、円滑に受け入れる体制を整えたい旨発言があり、項目を整理して書面で提出する旨の説明があった。

これに対して、学長から、現状を把握し、執行部で対処していく旨発言があった。

※次回会議 平成 30 年 1 月 23 日（火）16 時 00 分からの開催を確認した。

以上